

令和 7 年 4 月 25 日

青丘学院つくば中学校・高等学校 校長 崔 鐵培

令和 6 年度「学校評価アンケート（保護者）」結果と改善に向けて

長年、本格的に行ってこなかった「学校評価アンケート（保護者）」を令和 7 年 3 月から 4 月（始業式の前まで）にかけて実施しました。学校の抱える諸課題を洗い出し学校をよりよい方向に導きたいとの考えから実施したものです。有効回答数から算出した回答率は 57%でしたが、回答の内容から教育活動に関心をお寄せいただいていることが分かり教職員一同改善に向けて取り組んでいきたいと思いを新たにしております。以下に学校評価アンケート（保護者）の結果と分析を掲載いたします。なお、今回は実施時期と生徒の在籍数から鑑み、校種別（中学校・高等学校）での集計は行わず、全体を 1 母集団として集計いたしました。

1 実施方法

実施の旨を記した用紙を生徒に渡し保護者へ手渡すほか、直接郵送にて全保護者に送付（韓国については別途各家庭あてにメールにて送信）し、その用紙に記載された QR コードを読み取っていただき、質問に回答していただく方法で行いました。調査対象は中学校 1 年から高等学校 2 学年までの保護者といたしました。実施時期が 3 月にずれ込んでしまったため卒業学年は対象より外しました。しかし、実施時期から新学年として回答された保護者が全回答者の 17.6%に登ったことから、今回の分析については総数のみでの公表といたしました。この時期と方法について考慮すべきであったことが、まさに次年度への課題となりました。

2 質問項目および回答方法

質問は 30 項目を設定し、

「そう思う」

「だいたいそう思う」

「あまりそう思わない」

「そう思わない」

「わからない」

の五つの選択肢から一つを選択する形式により グーグルフォームで回答いただく方法で行いました。質問内容と質問ごとの割合は以下に掲載するとおりです。

No	質 問	そう 思う	そ だ い 思 た う い	そ あ ま り 思 わ な い	思 う な い	わ か ら な い
1	学校が楽しいと感じていると思いますか。	47.1	41.2	11.8	0	0
2	勉強と部活動(その他の活動)を両立させた生活を送っていると思いますか。	29.4	47.1	23.5	0	0
3	寮(家庭)学習(含読書)に積極的に取り組んでいると思いますか。	29.4	64.7	0	5.9	0
4	時間を有効に活用して生活している(スマホ等の使用と)と思いますか。	29.4	35.3	29.4	0	5.9
5	寮(家庭)で整理整頓をこころがけていると思いますか。	23.5	64.7	5.9	0	5.9
6	挨拶をきちんとしていると思いますか。	64.7	35.3	0	0	0
7	目的や目標をもち、実現に向けて努力していると思いますか。	41.2	41.2	11.8	5.8	0
8	道徳的な行動がとれていると思いますか。	35.3	47.1	11.8	0	5.8
9	身だしなみ(服装・髪型等)に気をつけて生活していると思いますか。	52.9	35.3	11.8	0	0
10	部活動(その他の活動)に積極的に取り組んでいると思いますか。	41.2	17.6	35.3	0	5.9
11	青丘祭、青丘カップ、修学旅行(校外学習)などの行事に積極的に参加していると思いますか。	41.2	58.8	0	0	0
12	生徒の心身の健康について適切な観察と指導をしていると思いますか。	35.3	47.1	11.8	5.8	0
13	将来の生き方を考えさせ、豊かな心を持った生徒に育てようとしていると思いますか。	41.2	41.2	17.6	0	0
14	将来の進路について適切な指導を行っていると思いますか。	29.4	47.1	11.8	5.9	5.9
15	進路講演会など進路に関する適切な情報提供を行っていると思いますか。	29.4	35.3	29.4	0	5.9
16	交通事故防止や防災・不審者から身を守る指導を適切に行っていると思いますか。	35.3	52.9	5.9	0	5.9
17	教育方針をわかりやすく伝えていると思いますか。	41.2	35.3	23.5	0	0

18	授業参観や学校開放(青丘祭等)などで生徒や学校を理解する場を作っていると思いますか。	41.2	29.4	11.8	11.8	5.9
19	授業が分からない生徒に配慮して勉強を教えていると思いますか。	41.2	29.4	17.6	5.9	5.9
20	到達度に応じた学習指導を行っていると思いますか。	29.4	41.2	17.6	5.9	5.9
21	生徒が意欲的に授業に取り組めるような工夫をしていると思いますか。	29.4	41.2	23.5	0	5.9
22	生徒の学力や達成度を適切・公平に評価できるように工夫していると思いますか。	47.1	29.4	11.8	5.9	5.9
23	学習の内容や進捗などを、懇談や学年通信等によって適切に知らせていると思いますか。	35.3	23.5	5.9	29.4	5.9
24	全ての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっていると思いますか。	52.9	35.3	11.8	0	0
25	生徒に関するプライバシーが守られている。と思いますか。	47.1	35.3	5.9	0	11.8
26	通信やホームページ等で情報を保護者に伝えていると思いますか。	41.2	23.5	29.4	5.9	0
27	保護者と話をする機会を適切に設け、保護者と連携を図る努力をしていると思いますか。	29.4	52.9	0	17.6	0
28	教育活動に適した施設・設備が整っていると思いますか。	47.1	41.2	11.8	0	0
29	いじめや暴力・性被害等のない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	35.3	41.2	17.6	0	5.9
30	命を大切にすることを育てようとしていると思いますか。	47.1	41.2	5.9	0	5.9

3 結果概要

本概要については保護者アンケートの結果についてのものであり、生徒のアンケートの結果については別途集計結果を公開いたします。

保護者アンケートについては30項目中25項目で「そう思う」「だいたいそう思う」(以下「肯定的評価」)の回答が70%を超えています。有効回答率が57%であることから本校の教育活動に関心をお持ちいただいている方による肯定的評価であると考えることができ、一定の評価をいただいているものと考えます。

肯定的評価が85%を超えている項目は10項目あり、その中の「1. お子さんは学校が楽しいと感じていると思いますか」については88%の保護者が肯定的な評価をしています。これは生徒たちが各家庭において学校でのようすを肯定的に話していると捉えることができ、大変ありがたいことだと思います。この評価が続くように教職員一同気を引き締めて教育活動に邁進して参ります。

しかしながら、この肯定的評価は項目11までの生徒本人に関するものについ

での回答が多く、その後続く 19 項目の学校側の指導体制、設備、指導内容等に関する質問では肯定的評価を得られたのはわずか 4 項目に過ぎません。

そこで「あまりそう思わない」「そう思わない」の比率の高かった項目（以下「否定的評価」）に目を向けると「10 青丘学院生は部活動（その他の活動）に積極的に取り組んでいると思いますか」の項目では否定的評価の回答が 35.3%に及んでいます。これは本校が進学校を標榜し、7 時間授業を導入しているためこのような結果になったものだと考えます。また、生徒の総数が少ないことから多方面の活動には制約が出ることを考えると、やむを得ない面があるとは言え、今後は生徒増に向けての更なる取り組みが必要であることを感じます。

さらに「23. 青丘学院は学習の内容や進度などを、懇談や学年通信等によって適切に知らせていると思いますか」についても否定的評価が 35.3%に及んでいます。本校の通信手段、ハード、ソフト両面の脆弱性については認識しているところです。現在のところ本校は全学年 1 クラス体制で運営がなされているため、各学年からの通信は担任による依存度が大きくなっています。各担任の文化・言語的背景の差異により、意志疎通が十分でない面があることも承知しています。これらの問題点を早期に改善させるべく、学校全体の問題として取り組んで参ります。

まとめとして、令和 6（2024）年度の結果を概観しますと、保護者の皆さまからは概ね高い評価を得ており、生徒は本校の教育活動を理解し満足した学校生活を送っていると考えます。

しかし、今回の保護者アンケートの回答率が 100%ではないことから、回答をいただけなかった保護者の思いもくみ取らなければならないとも思います。

今後はより一層個々の生徒に適した助言や指導を行う確かな教育力を教員が向上させるよう各自が率先して修養に努めなければならないと考えます。

今後も教育目標の実現、進路実現に向けての実践を深め、保護者とも一層の連携と情報共有を図りながら、日々教育に邁進してまいります。